

砂防施設が効果を発揮した事例 (鹿児島県肝属郡南大隅町船石川2)

きもつき みなみおおすみ ふないしがわ

H19.7.14の台風4号の豪雨により、船石川2において山腹崩壊に起因した想定以上の土石流が発生した。

これに伴い大量の土石や流木等が流下したが、砂防堰堤が施設されていたことにより、その土石の多くを捕捉し、下流保全対象への土砂流出等を低減することができた。



砂防施設が効果を発揮した事例 (鹿児島県肝属郡南大隅町二川川)

きもつき みなみおおすみ ふたがわがわ

H19.7.11の梅雨前線豪雨により、二川川において山腹崩壊及び土石流等が発生し、これらによる土砂や流木等が多く流下した。

既設砂防堰堤が施設されていたことにより、上流からの土砂及び流木を捕捉し、下流保全対象への土砂流出を低減することができた。

